

❖❖❖ 第1部の様子 ❖❖❖

台風18号接近で、公演開催も危ぶまれた「六華仙コンサート 清武 2014」。お客様からは、「中止にしないで欲しい」とのお電話もたくさんいただき、開催することができました！  
あいにくのお天気ではありましたが、公演をとっても楽しみにしてくださっていた多くのお客様で会場は埋め尽くされました♪



第1部は、神津先生のあいさつから始まり、珍しい古楽器をバックに、「六華仙の結成のいきさつ」やそれぞれの楽器の聞きどころなどを説明。  
神津先生が研究された「植物の音との関係」のお話などもありました。



清武町文化会館 名誉特別顧問  
神津善行先生

白い衣装で美しく登場された六華仙のメンバーに、会場に来られていたお客様からは拍手が沸き起こりました！  
また、珍しい古楽器の音色に「ほお〜」とため息をつかれる方もいらっしゃり、素晴らしい演奏と音色に会場のお客様も夢心地のようでした♪  
曲間には、神津先生がそれぞれの楽器の説明をされました。



擦絃(さつげん)楽器で有名なものは、イタリアで生まれた「ヴァイオリン」ですが、六華仙では、英国で考えられた音を拡大する装置を元に再現した「フィドル」という楽器を使用。  
とっても珍しい楽器で、神津先生の解説に会場のお客様もじっくりと耳を傾けていらっしゃいました。



琵琶・箏・叩きものは、和楽器が中心となりました。日本の古楽器も素晴らしい音色で、アンケートには、「琵琶や箏の音色で、懐かしさがこみ上げてきました！」というお声もありました！！



熱心に説明や演奏を聞かれている観客の皆様

❖❖❖ 第2部の様子 ❖❖❖

第2部は、演奏者の皆さんが赤のドレスで登場！  
1部とはまた違った雰囲気の中、「気の合わない四羽の白鳥の踊り」・「イビツな金平糖の踊り」・「トルコ行進曲トルコ風」など、神津先生が編曲された肩の凝らないクラシックの名曲が演奏されました♪



メンバー紹介



打楽器担当  
松井朋子氏



フィドル担当  
田尻かをり氏 上野真理子氏  
左 右



素晴らしい演奏をしてくださった、超一流の演奏者である「六華仙」のメンバーと楽しい音楽話をしてくださった神津先生に、会場からは大きな拍手が沸き起こりました！  
アンコールでは、「アヴェ・マリア」が演奏され、またメンバー全員がコーラスで歌われました♪ 透き通るようなハーモニーを披露され、これには会場のお客様も驚かれたと同時に、その歌声の素晴らしさに感動されていました！



打楽器担当  
草刈とも子氏  
左  
ハープ担当  
小橋かおり氏  
右



日本箏担当  
松坂典子氏  
左  
鍵盤楽器担当  
鎌田しのぶ氏  
中央  
琵琶担当  
坂田美子氏  
右

神津先生も最後にお客様のお見送りをしてくださいました。公演の素晴らしさや感動を、神津先生に直接お話しされているお客様もいらっしゃいました！



台風接近のお足元の悪い中ご来場くださった皆様、  
無事に公演が開催でき楽しんでくださったこと、スタッフ一同心より感謝申し上げます。  
ありがとうございました！